

令和6年5月31日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 中山 法貴



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の主旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の相手
日野高校の存続に向けた支援について	町は県立日野高校を存続させるべく支援をしています。令和6年度の予算では、3971万2000円がつけられています。町が日野高校魅力向上コーディネーターを設置した平成26年から合計すると日野高校への支援は1億5000万円を超えています。 しかし、日野高校は現在、生徒数の減少により高校自体が存続の危機です。	1. 昨年度の予算では、日野高校の支援に3738万9000円がつけられ、日野高校の魅力化やPRをしてきました。しかし今年度の入学者数は35名という結果でした。これをどう受け止めているかを伺います。 2. 日野高校の存続を支援する目的をあらためて伺います。また、その目的の現在の達成度合いを伺います。 3. 今後の取り組みを伺います。	町長
日野学園の今後の整備計画について	昨年、町立日野学園が開校しました。これには新校舎が必要だとし、町は約10億円という費用をかけ新校舎を建設しました。しかし開校後に、駐車場の整備工事、更にグラウンドの改修とまた新たに工事が行われます。 学校建設は多額の費用をかける事業です。工事を次々と追加するのではなく、全体の計画を町民に示し事業を行うべきです。 将来的な保育所移転の話も出ていたことがあり、日野学園の整備に関する全体の計画を伺います。	1. 保育所の移転の方針について伺います。 2. 日野学園の今後の整備・工事の計画について伺います。	町長 教育長